

事業区分
教育

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校岩井臨海学園				所管	教育委員会 学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和28年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	学習指導要領				
	事業対象	区立中学校実施校の全学年生徒(参加希望者)							
	事業目的	都心を離れ清澄な海浜で生徒が集団生活を行うことによって、友情を育みながら心身を健全にし、新学期に向けて基礎体力の向上を図る。							
	事業内容	夏季休業日を利用し、8月2日～8月4日の間、2泊3日で千葉県にある岩井海岸において生徒と教員が寝食を共にし、水泳を中心に学校が計画した活動を行う。							
委託の有無	一部委託		委託内容	水泳監視補助業務委託 看護業務委託					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	参加学校数		(校)	1	1	1	1	
		参加生徒数		(人)	50	50	33	40	
	決算額 (単位：千円)					463	490	489	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			850	401	446		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			464	491	489		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			1,314	892	935		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			1,314	892	935				
前回評価から改善した事項	水泳監視補助業務について、学生アルバイトからライフセーバー専門業者への委託に変更し、児童の遊泳活動における安全性を高めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	日常の学習で習得できない内容を補足し、集団生活を通じて、自主性・協調性などを育み、個々の成長を図る教育活動である。						
	効率性	3	区が宿泊施設及びバス借上げ等一括して契約するなど、効率的な運営を行っている。						
	手段の適切性	3	民間宿泊施設の協力を得ながら、関係機関と調整し安全かつ円滑に実施している。						
	目的達成度	3	生徒の健全な育成に寄与しているが、参加人数が以前に比べやや減少している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
生徒の健全な育成に必要な教育事業であり、引き続き実施していく。							維持		